

建築用接着剤
セシクティ[®]
SELECTY[®]

1液変成シリコーン樹脂系

MS-345

手絞り・ガン打ち両方OK!

■□■ 特長 ■□■

- 夏も冬も使いやすい
(粘度変化が少ない)
- タレや糸引きしにくい
- 冬場も押し出しやすい
- 衝撃や振動に強く、
耐久性に優れている

●○● 用途 ●○●

- 床根太・床仕上げ施工
(釘打ち併用)
- 鋼製束・プラスチック束の接着
- 造作材・断熱材の壁面接着
(両面テープ併用)
- 木質材料、複合材料の接着



760ml×12本/ケース

有効期間: 製造より1年



健康住宅対応接着剤

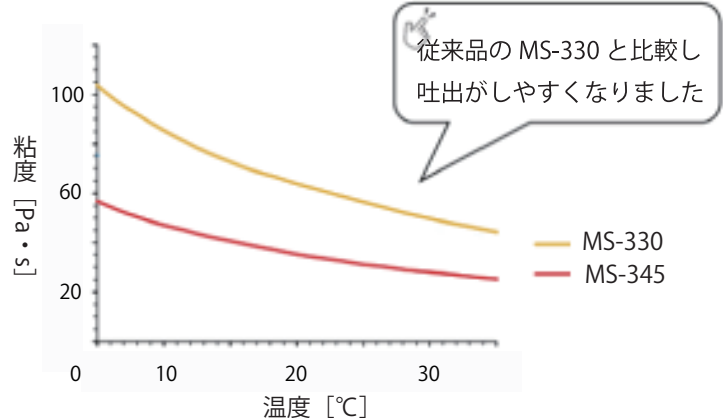
JAIA F☆☆☆☆/4VOC基準適合

硬化後に削って除去できる

万が一はみ出してしまっても、綺麗に除去できます。



粘度変化が少なく吐出しやすい



セシクテヤ[®] MS-345

木質床材・床束施工用、木材・複合材料の接着

木質床材・床束施工用、木材・複合材料の接着に適した
弾性タイプの変成シリコーン樹脂系接着剤です。

主な用途

- ◎木質床仕上げ材の施工
- ◎床暖房用木質床材の接着
- ◎床下地接着施工
(根太組、床束接着、木質パネル貼り)

特長

◎低臭・健康住宅対応

厚生労働省シックハウス(室内空気汚染)問題に対する検討会から個別の揮発性有機化合物室内濃度に関する指針値または指針値案が示されている13物質、木質保存剤、防錆剤や有機溶剤を原料に使用していません。
(揮発性有機化合物室内濃度に関する指針値または指針値案が示されている13物質)

ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンパラジクロロベンゼン、テトラデカン、クロルピリホス、フェノカルブ、ダイアジノン、フタル酸ジ-n-ブチル、フタル酸ジ-2-エチルヘキシル

◎1液

計量・混合の必要がなく、そのままお使い頂けます。

◎弾性接着性

変成シリコーン樹脂を主成分とし、空気中の湿気で硬化します。硬化後はゴム弾性を持ち、柔軟で強靱な被膜を形成します。

◎各種被着材料への密着性に優れる

オレフィン材料(ポリエチレン、ポリプロピレン等)を除く各種材料に対して、良好に接着します。

◎使いやすい

ノズルを装着し、そのままごお使い頂けます。
アダプター使用でカートリッジガンでの吐出が可能です。

◎作業性良好

軽い力で押し出せます。接着剤が垂れにくく扱いやすいです。

◎床鳴り防止

接着により床鳴り防止効果を得られます。

一般性状

	MS-345 一般性状	備考
使用温度	5~35°C	—
外観	灰白色	目視
粘度	100	Pa·s/23°C B型、10rpm
密度	1.45	23°C、容量法
貼り合わせ可能時間	夏 : 5分 春秋 : 10分 冬 : 30分	目安
初期硬化	16時間/20°C	目安
消防法危険物区分	指定可燃物 可燃性固体類	—

使用方法

- 接着する面のゴミ、埃、油分、水分などの汚れをよく取り除いてください。
- 含水率は、モルタル 10%以下、木質材料 12%以下に調整してください。
- 使用前にアルミパック全体を軽く揉んでください。
- 低温時に吐出が重く感じる場合は、容器ごと温めると吐出しやすくなります。
- ノズルの先端をハサミやカッターナイフでφ3~10mmに切り取ってください。
- 後付けノズル使用の場合はインナーノズルを切ってから取り付けてください。
- 塗布したい部分にノズル先端を斜めに押し当て、アルミパックを絞りながら引き下げ、ビード(線)状に塗布してください。
- 夏季(40°C)は5分以内、冬季(5°C)は30分以内に張り合わせてください。
- 接着剤がはみ出した場合は硬化する前にウエスで拭き取ってください。硬化物が薄膜の場合は、削って除去することもできます。
- 張り合わせ後、すぐに釘打ちなどで固定してください。
- フロア裏面に『無機質配合プラスチックフォーム(カルプ材等)』などが付いている直貼り用木質床材には使用できません。
- 接着施工をした後は、硬化するまで力がかからないように注意してください。
- 接着した翌日には最終的な接着性能の6~8割程度の接着強さが得られます。完全硬化には7日以上必要です。(20°Cの場合)

注意事項

- 取り扱いに際してはSDSに記載の注意事項を確認してください。
- 接着以外の用途には使用しないでください。
- 火気のあるところでは使用しないでください。
- 水分との接触は避けてください。
- 取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- 直射日光と多湿環境を避けて、常温環境(5~35°C)で保管してください。
- 開封した接着剤はすぐに使い切るようにしてください。



株式会社オシカ
化成事業部

本社：東京都板橋区舟渡1-4-21
TEL：(03) 5916-8858

札幌 011-530-4630 仙台 022-227-0611 東京 03-5916-8863 名古屋 052-352-3601
大阪 06-6531-7136 広島 082-294-7221 高松 087-851-4344 九州 0942-40-8500